

プログラム

産学連携学会定期総会

日時:平成18年6月15日17時40分～18時10分

場所:コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場

産学連携学会定期総会を上記の通り開催します。是非、ご出席下さい。

総会に出席できない方は、委任状(学会ホームページにフォーマットが掲載してあります)を総会前に大会事務局に提出して下さい。

開会式

日時:6月15日、第1日目 9:30～10:00

会場:コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場

特別講演

日時: 6月15日、第1日目 10:00～10:40

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場

テーマ: 企業が大学に求める人材育成・インターンシップ

山野井昭雄 味の素株式会社 顧問

日本経済団体連合会 産学官連携推進部会長

シンポジウム

日時: 6月15日、第1日目 15:40～17:30

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場

テーマ: 「コーディネート活動の課題と役割」

オーガナイザー: 松岡浩仁(信州大学)、大石博海(群馬大学)

概要: 国立大学法人として2年が過ぎ、大学が打ち出す産学連携ポリシーを基盤に、技術移転・共同研究等、積極的に取り組む企業が多くなっています。また、地方大学が地域産業経済の活性化を意

識して、大学の知の活用法として、医工(農)連携・学学連携等の取り組みがなされています。
本シンポジウムでは、この様な背景を踏まえて、将来に向かって、より効果的な産学連携・コーディネート活動に関して、以下の事に注目して本シンポジウムを実施します。
大学の知を活用して、企業化(大学発ベンチャー・NPO法人化)・商品開発・市場導入の場合、コーディネーターが施した手立て(役割)に対して、立場・経験を異にするパネリストの考え(課題・問題点・今後の取り組み姿勢)をパネリスト間で議論して頂きます。
フロアーから一般発言を求め、より一層深い議論を共有化したいと考えています。
参加者の皆さん(産・学・官・金融)にとって、本課題を取り上げ、議論した事が共通の認識を持ち、今後の行動・計画を立案する上で有用となる機会になればと願っております。

パネリスト:

岡崎英人 (社)TAMA産業活性化協会事務局長
安田耕平 (株)キャンパスクリエイト代表取締役社長
藤永辰美 (株)ほんやら堂 代表取締役社長
山本一枝 (株)ウエザーコック 専務取締役
西村弘行 北海道東海大学 学長

コメンテーター:

大村彰宏 (株)丸紅 ビジネスインキュベーション部
出口俊一 (株)デジタルニューディール研究所代表取締役社長
東京農工大学大学院技術経営研究科客員教授

パネル討論

日時: 6月16日、第2日目 15:40~17:30
会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場
テーマ: 「第4回大会を総括して産学連携を展望する」
~地域産業経済の活性化と知の活用~

オーガナイザー: 山口佳和(独、産業総合研究所)、伊藤正実(大分大学)

概要: パネリストの方々に、人材育成、技術移転、地域連携、新事業創出、リエゾン・コーディネートに関連した本大会での発表について、それぞれ総括し、コメントを頂きます。
これを基に、特に、地域を中心とした産学官連携の今後の展望について、議論を進めます。フロアーの皆様方のご意見も頂戴しながら、参加された皆様方それぞれの“産学官連携”に対するご関与のあり方にとって、示唆に富んだパネルディスカッションにしていきたいと考えています。また、これからの産学連携学会の役割や目指すべき方向についても、議論を進めてまいります。

パネリスト:

黒田英一 宇都宮大学地域共同開発センター
鈴木耕裕 北海道大学創成科学共同研究機構
桑江良昇 (株)東芝 セミコンダクター
池田裕一 (社)日本能率協会
吉井文男 (独)日本原子力開発機構高崎量子研究所

一般講演

実施日:6月15日、第1日目11:00~15:30

6月16日、第2日目 9:00~15:30

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A/B/C会場

ミニシンポジウム形式(発表時間は12分・4~6演題を纏めて討議)、
および特別セッション(NEDOフェロー・医工連携)を実施します。

ポスターセッション

実施日(コアータイム): 6月16日、第2日目 12:10~13:00

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2Fロビー

展示: 6月15日(第1日目)12:00~6月16日(第2日目)16:00

ランチョンセミナー

実施日: 6月15日、第1日目、12:10~13:00

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A/B会場

企業2社による産学連携の取り組み(共同研究)事例
第1分科会……株式会社 総合臨床薬理研究所
治験ネットワークの構築と支援事例
第2分科会…… 丸三綿業株式会社
群馬シルクの紹介と医用分野へのチャレンジ

展示ブース

日時: 6月15日、第1日目10:00~第2日目16:00

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F ロビー

大学発ベンチャー・企業・諸機関等、ブースの展示を実施します。

懇親会

日時:6月15日、第1日目 18:30~20:00

会場: タワーホール船掘 平安(2F)

閉会式

日時:6月16日(金)第2日目(17:40~17:50)

会場: コラボ産学官プラザ in Tokyo 2F A会場

一般講演プログラム

6月15日(木) 第1日目 A会場 (11:00~15:15)

産学官連携プロジェクト1

11:00~12:00

0615A1100-01 産学金連携における地域再生プロジェクトづくり

○湯崎 真梨子
(和歌山大学)

0615A1100-02 NPOを活用した産学連携プロジェクトに見る発展の可能性

HASTIC(北海道宇宙科学技術創成センター)、NEPA(北海道新エネルギー普及促進協会)の事例から

○川下 浩一¹、伊藤 献一²、大友 詔雄³、荒磯 恒久⁴
(北海道大学 創成科学共同研究機構リエゾン部¹、
NPO北海道宇宙科学技術創成センター・HASTIC²、
NPO北海道新エネルギー普及促進協会・NEPA³、
北海道大学 創成科学共同研究機構リエゾン部⁴)

0615A1100-03 大学からみた治験の現状と問題点

○渡邊 裕司
(浜松医科大学 臨床薬理学)

0615A1100-04 農工大TLOのお家芸 ~マッチングファンドのご紹介~

○小森 啓安¹、伊藤 伸²
(農工大ティー・エル・オー(株)・NEDOフェロー¹、
農工大ティー・エル・オー(株)²)

産学官連携プロジェクト2

13:00~14:15

0615A1300-01 岐阜におけるロボット産業振興のための産官学連携の事例について

○小笠原 伸¹、廣瀬 康之²、藪野 健³
(早稲田大学 WABOT-HOUSE研究所¹、岐阜工業高等専門学校²、
早稲田大学 芸術学校³)

- 0615A1300-02** N E D Oの燃料電池プロジェクトにおける産学連携の強化
○本城 薫
(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- 0615A1300-03** とちぎコンソーシアム事業「農作業ロボットの研究開発」
○尾崎 功一¹、加治 康正²、佐藤 達男³、島田 智⁴、荒山 薫⁵
(宇都宮大学 工学研究科¹、加治金属工業(株)²、
富士エアロスペーステクノロジー(株)³、栃木県 産業技術センター⁴、
(財)栃木県産業振興センター⁵)
- 0615A1300-04** 地域新生コンソーシアム事業における産学連携事例の紹介
—高調波を含む受変電設備の損失評価・高効率設計支援システムの開発—
○鈴木 廣明¹、小笠原 悟司²、船渡 寛人²、荒山 薫³
(関東特機(株)¹、宇都宮大学 工学部²、(財)栃木県産業振興センター³)
- 0615A1300-05** 仙台堀切川モデルの成功シナリオに学ぶ産業支援機関の産学連携による地域
振興
○林 聖子
(財)日本立地センター)

産学連携論

14:15～15:15

- 0615A1415-01** 太陽誘電の産学連携への取り組みと課題
○石田 克英¹、藤川 巖¹、茶園 広一²
(太陽誘電(株) 知的財産部¹、太陽誘電(株) 商品開発本部²)
- 0615A1415-02** 産学連携の効果測定
○小野 浩幸
(山形大学 地域共同研究センター)
- 0615A1415-03** 学から地域における事業形成を導くために必要な機能
○荒磯 恒久
(北海道大学 創成科学共同研究機構リエゾン部)
- 0615A1415-04** 学会活動から見た産学連携学構築の可能性と方向性に関する考察
○山口 佳和
(産業技術総合研究所 研究環境整備部門)

6月15日(木) 第1日目 B会場 (11:00~15:30)

医工連携 1

11:00~12:00

0615B1100-01 群馬大学に措ける医工連携交流会(分科会)の課題

○大石 博海
(群馬大学 地域共同研究センター(昭和分室))

0615B1100-02 医療・健康分野における製品開発のための産学連携へビジネス成功の秘訣へ

○久保木 克己
(有)クータック)

0615B1100-03 ”売れる商品の開発”～商品開発の実践

○郡山 紀人
(株)ほんやら堂)

0615B1100-04 手術用安全・安楽ベルトの開発

○内田 陽子¹、梅田 孝一²、玉田 和子²、曳田 恵理²、富沢 順³、上山 真美⁴、高橋 陽子⁵、三ツ倉 裕子⁵
(群馬大学 医学部保健学科¹、斉藤記念病院 看護部²、丸三綿業(株)³、足利赤十字病院 看護部⁴、美原記念病院⁵)

0615B1100-05 エアーマットに対応するBOX型シーツの開発

内田 陽子¹、○高橋 陽子²、大野 禄女²、富沢 順³、上山 真美⁴
(群馬大学 医学部保健学科¹、美原記念病院 看護部²、丸三綿業(株)³、足利赤十字病院⁴)

医工連携 2

13:00~14:15

0615B1300-01 トライアングルフリークッションの看護への適応

内田 陽子¹、○上山 真美²、富沢 順³
(群馬大学 医学部保健学科¹、足利赤十字病院²、丸三綿業(株)³)

0615B1300-02 患者仰向け体位からの移動兼療養用ウールボアマットの開発

ーバスタオルに替わるマットの検討ー

内田 陽子¹、○上山 真美²、石川 徹³、富沢 順⁴

(群馬大学 医学部保健学科¹、足利赤十字病院²、足利工業大学³、丸三綿業(株)⁴)

0615B1300-03 高齢者の足部の病変と足浴の効果

ートルマリン・セラミックスの混合物足浴との比較ー

○濱島 美穂¹、内田 陽子²、安藤 富夫³

(自治医科大学 附属病院¹、

群馬大学 医学部保健学科 看護学専攻臨床看護学講座 老年看護学分野²、

(有)サンヘルプ³)

0615B1300-04 医学部と工学部の連携による診療技術開発の試み

○太田 直哉¹、茂木 健司²

(群馬大学 工学部情報工学科¹、群馬大学 大学院医学系研究科 顎口腔科学²)

0615B1300-05 「GISを活用した小児アレルギー患者の地域別発生率の調査分析及び県民への効果的情報開示」に関する研究

小山 洋¹、○水出 重行²、小池 広明²

(群馬大学 大学院医学系研究科 社会環境医療学講座¹、(株)測研 空間情報グループ²)

0615B1300-06 群馬大学医学部附属病院看護部と医工連携の活動状況

前田 三枝子、○星野 悦子、木村 敏江

(群馬大学 医学部附属病院看護部)

新事業創出 1

14:15~15:30

0615B1415-01 早稲田大学・京都大学共同ブランドビール「ホワイトナイル」の開発

○澤田 芳郎、平井 伸博、奥 久輝

(京都大学 国際融合創造センター)

0615B1415-02 有用微生物群 (EM) による環境再生技術と地域活性化

○比嘉 新

((株)イーエム総合ネット)

0615B1415-03 大学発の基礎研究による静電チャックの新規事業創出

○安場 博

((財)栃木県産業振興センター)

0615B1415-04 レーザ加工機器と加工環境及びアシスト技術のコラボレーション創出

○本島 由紀夫
(シグマサイバーテック(株))

0615B1415-05 もみ殻の醗酵処理による有機肥料製造プラント

○佐藤 正行
(株)三和製作所)

6月15日(木) 第1日目 C会場 (11:00~15:00)

知的財産の活用 1

11:00~11:45

0615C1100-01 技術移転とリエゾン活動の事例分析を通じた大学の抱える産学連携の知財本部のあり方と今後の課題分析

○飯島 徹¹、足立 和成²、北村 寿宏³、田口 幹⁴、伊藤 正実⁵、
宇都 正幸⁶、河崎 昌之⁷、竹下 哲史⁸、菅原 洋一⁹、藤原 貴典¹⁰
(室蘭工業大学¹、山形大学²、島根大学³、電気通信大学⁴、大分大学⁵、
北見工業大学⁶、和歌山大学⁷、長崎大学⁸、三重大学⁹、岡山大学¹⁰)

0615C1100-02 弱小大学発ベンチャー企業の知的財産戦略

○足立 和成
(山形大学)

0615C1100-03 意匠と商標の範囲に関連する形状測定研究

○湯本 長伯
(九州大学 産学連携センター・デザイン総合部門)

知的財産の活用 2

13:00~14:00

0615C1300-01 信託を活用した技術移転

○原田 隆
(産業技術総合研究所・NEDOフェロー)

0615C1300-02 学会発表・展示を通じた効果的な特許流通への取り組み

○須佐 太樹、小川 晴也、鈴木 真也、内海 潤、鈴木 隆一
(北海道大学 知的財産本部)

0615C1300-03 技術開発の観点からみた技術移転に関する研究

○渡辺 博¹、国井 誠²
(株)新潟ティーエルオー・NEDOフェロー¹、(株)新潟ティーエルオー²)

0615C1300-04 大学における技術移転活動に関する研究

“The Study of Technology Transfer in University”

○谷治 和文、曹 勇、井口 泰孝
(東北大学 大学院)

大学の知財戦略

14:00～15:00

0615C1400-01 知的創造サイクルへの九工大の取組み

○田中 洋征¹、中村 邦彦²
(九州工業大学 地域共同研究センター¹、九州工業大学 知的財産本部²)

0615C1400-02 香川大学における知的財産管理体制の現状と課題

○李 鎔璟、泉谷 啓之、小川 一文
(香川大学 知的財産活用本部)

0615C1400-03 大学における新しい知財戦略の提案 – 「コア出願方式」の実践報告

○虎沢 研示、盛田 謙三、吉田 康政、岩田 彰
(名古屋工業大学 テクノイノベーションセンター)

0615C1400-04 大学の自由活発な研究活動を担保する知財リスクマネジメント

○平塚 三好
(東京理科大学)

6月16日（金）第2日目 A会場（9:00～15:00）

組織間連携

9:00～10:00

0616A0900-01 産学連携によるアウトリーチ活動の実践

- 鈴木 耕裕¹、荒磯 恒久¹、杉山 滋郎²、森下 勉³
（北海道大学 創世科学共同研究機構リエゾン部¹、
北海道大学 科学技術コミュニケーター養成ユニット²、
（株）ジェイティービー 北海道国内商品事業部³）

0616A0900-02 大学と博物館、地方自治体の連携による地域総合調査ワークショップ

- ー地域総合調査ワークショップ in 須賀利の活動と課題ー
○菅原 洋一、松井 純
（三重大学 創造開発研究センター）

**0616A0900-03 地域連携事業における異セクターとの協働 ー「サテライトセミナー」
の実践報告**

- 多田 真由子
（名古屋工業大学 テクノイノベーションセンター共同研究部門）

0616A0900-04 e-learningにおける大学と学協会の連携に関する研究

- 長平 彰夫、宍戸 秀壽
（東北大学 大学院工学研究科技術社会システム専攻）

地域連携1

10:00～11:15

**0616A1000-01 産業クラスターにおけるコーディネーターの役割 ー宇都宮の事例か
らー**

- 黒田 英一
（宇都宮大学 地域共生研究開発センター）

0616A1000-02 栃木県における新たな産学連携の試み

- 市田 侑三
（宇都宮大学）

0616A1000-03 とちぎ大学連携サテライトオフィスの役割と実績

○大野 邦雄
(サテライトオフィス運営協議会)

0616A1000-04 山口大学における行政機関との包括連携

○崎山 智司¹、吉田 貴久夫¹、瀧本 浩一¹、部坂 博美²、吉見 孝則²
(山口大学 地域共同研究開発センター¹、宇部市²)

0616A1000-05 産学連携に対する既存産業集積のインパクト

○外戸保 大介
(東京大学 大学院)

コーディネート 1

11:15~12:00

0616A1115-01 D社との包括契約

○東 英男、藤原 貴典
(岡山大学 産学官融合センター)

0616A1115-02 企業ニーズの収集方法と収集結果に関する考察

○野田 耕右¹、瀬戸 英昭¹、水野 優子²、廣末 英晴¹
(熊本大学¹、NEDO²)

0616A1115-03 技術研修による産学交流

○河崎 昌之
(和歌山大学 地域共同研究センター)

コーディネート 2

13:00~13:45

0616A1300-01 パテントポートフォリオを活用した産学連携マッチング

○山本 外茂男
(北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター)

0616A1300-02 函館高専における活用される研究シーズ集への推移

○小林 淳哉、浜 克己
(函館高専 地域共同テクノセンター)

0616A1300-03 地域における産学コーディネート活動に関する一考察

○川崎 一正、中津 普門

(新潟大学)

地域連携 2

13:45～15:00

- 0616A1345-01 徳島地域の産学連携の評価**
○佐竹 弘、生駒 良雄、池上 泰弘、上田 昇
(徳島大学 研究連携推進機構・知的財産本部)
- 0616A1345-02 北海道におけるサイエンスパーク形成と大学の役割**
○荒磯 恒久
(北海道大学 創成科学共同研究機構リエゾン部)
- 0616A1345-03 米国 Albany Nano Tech における産学官連携**
○桑江 良昇、開 俊一
(株)東芝 セミコンダクター社)
- 0616A1345-04 クラスタ推進組織における「間」の経営の特徴、条件と役割**
○宋 海剛、近藤 修司
(北陸先端科学技術大学院大学)
- 0616A1345-05 大学型インキュベーションシステムのデザインにおける
アーキテクチャに関する考察**
○牧 兼充
(慶應義塾大学)

6月16日(金) 第2日目 B会場 (9:00～15:30)

新事業創出 2

9:00～10:00

- 0616B0900-01 産学連携による研究開発の事業化**
ーコーディネーター事業の実施結果と新産業創出事例の解析
○丹野 和夫、大島 修三、阿部 四朗、佐々木 守衛
(財)いわて産業振興センター)

0616B0900-02 中堅・零細企業の産学共同研究に対する意識の業種別分析

○坂元 耕三
(経済産業省)

0616B0900-03 企業アンケートに見る岡山地域の産学官連携マインド

○藤原 貴典、東 英男
(岡山大学 産学官融合センター)

0616B0900-04 企業の研究開発活動に対する公的部門の寄与 ― 一定性的および定量的評価・分析

―
○金間 大介
(文部科学省 科学技術政策研究所)

新事業創出 3

10:00～11:00

0616B1000-01 事業創出の時系列マネジメントと産学連携への最適ステージ

○出川 通
(株)テクノ・インテグレーション・早稲田大学 知的財産戦略研究所)

0616B1000-02 産学連携への最適ステージのケーススタディ、成功例と失敗例

○出川 通
(株)テクノ・インテグレーション・早稲田大学 知的財産戦略研究所)

0616B1000-03 学官のシーズから事業化（製品化）へ至るプロセスに対する一考察

○廣末 英晴¹、伊原 博隆¹、永岡 昭二²、滝口 靖憲³、戸畑 温子³
(熊本大学¹、熊本県 工業技術センター²、リバテープ製薬(株)³)

0616B1000-04 産学官連携プロジェクトマネジメント試論

～大学研究シーズから新事業・新商品を創出する確率向上をめざして～
○伊坪 明
(財)三重県産業支援センター)

新事業創出 4

11:00～12:00

0616B1100-01 大学発ベンチャーと商社の新共創 ―新しいビジネスを生み出すために―

○永井 明彦、井川 康夫、近藤 修司
(北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科)

- 0616B1100-02 二つの大学発ベンチャーを起業した事例の考察「産学連携と思考の転換」
○山本 一枝、山本 真裕
(株)ウェザーコック
- 0616B1100-03 東北の起業家の地域に対する意識 ～起業家にとっての地方の魅力・メリット～
○石井 力重
(株)デュナミス・NEDOフェロー
- 0616B1100-04 ビジネス・インキュベーション施設の「組織」と「人」に係る一考
ー日米との比較からー
○丹生 晃隆
(島根大学 産学連携センター)

新事業創出5

13:00～14:00

- 0616B1300-01 医療機器CRO（開発業務受託機関）創業とその役割
ーME（医療機器）産業バイオベンチャーへの支援方策ー
○長谷川 僚三
(東京メディカルCRO(株))
- 0616B1300-02 SAILテクノロジーズ株式会社の創業
○寺内 勉
(SAILテクノロジーズ(株))
- 0616B1300-03 株式会社LTTバイオフーマの歴史
○稲垣 哲也
(株)LTTバイオフーマ
- 0616B1300-04 CROと大学発BV（バイオベンチャー）
○西山 利巳
(東京CRO(株))

NEDOフェロー

14:00～15:30

- 0616B1400-01 NEDO産業技術フェローシップ事業における産学連携人材の育成について
○四井 健太

(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構)

- 0616B1400-02** (株)東北テクノアーチでの技術移転マネージャー育成研修をうけて
○多和田 恭子
(NEDOフェロー / 派遣先 (株)東北テクノアーチ)
- 0616B1400-03** 大阪大学における大学発ベンチャー創出・育成支援
「スタートアップ支援」と「青い银杏の会」
○高橋 佑嗣
(大阪大学 先端科学イノベーションセンターVBL部門スタートアップ支援室
・NEDO フェロー)
- 0616B1400-04** NEDO養成技術者のカリキュラムを終えて -養成中の私と現在の私、そして
将来-
○松尾 知佳
(京都大学 国際イノベーション機構(IIO)知的財産部)
- 0616B1400-05** 九大における知財人材育成への取り組みについて
○高田 仁
(九州大学 ビジネススクール・知的財産本部)

6月16日(金) 第2日目 C会場 (9:00~15:30)

人材育成1

9:00~10:00

- 0616C0900-01** 産・学・官連携による場の成長 -のと・七尾人間塾の事例を通じて-
○村田 康一
(北陸先端科学技術大学院大学)
- 0616C0900-02** MOTプログラムの開発と提供を目的とした産学官金連携
○伊藤 正実、松尾 純廣
(大分大学)

0616C0900-03 大分大学における「地域MOT」実践事例
○伊藤 正実¹、松尾 純廣²
(大分大学 地域共同研究センター¹、大分大学 経済学部²)

0616C0900-04 「MOT」と「技術経営」
○飯田 永久
(岡山県立大学)

人材育成2

10:00～10:45

0616C1000-01 地域密着型大学発ベンチャーの取り組み
ー学生コーディネータの重要性とその役割についてー
○石川 洋平¹、深井 澄夫²、佐藤 三郎³
(有明工業高等専門学校 電子情報工学科¹、佐賀大学 理工学部電気電子工学科²、
佐賀大学 科学技術共同開発センター³)

0616C1000-02 学生ベンチャー教育 ーチャレンジ・ベンチャービジネスー
○佐藤 三郎、下崎 光明、内田 進
(佐賀大学 科学技術共同開発センター)

0616C1000-03 コンテンツ分野におけるインターンシップの現状と課題
○藤原 正仁、馬場 章
(東京大学 大学院情報学環)

産学連携関連政策

10:45～12:00

0616C1045-01 北九州市の産学連携促進政策 part1
ー北九州テクノセンターから学術研究都市までの17年間の軌跡ー
○吉村 英俊
(北九州市立大学 都市政策研究所)

0616C1045-02 北九州市の産学連携促進政策 part2
ー社会科学系を取り込んだ文理一体の産学連携体制の構築に向けてー
○吉村 英俊
(北九州市立大学 都市政策研究所)

0616C1045-03 三重県における医工連携に対する企業の意識調査 ー産学官連携における
地域振興政策の成果と更なる連携推進に向けた提言ー

○小畑 秀明¹、川中 普晴²、円城寺 英夫²
(三重大学¹、(株)三重ティーエルオー²)

0616C1045-04 科学技術政策を推進する評価について

○後藤 裕
(文部科学省 科学技術・学術政策局)

技術移転事例

13:00～14:00

**0616C1300-01 電子線照射による SiC セラミックマイクロチューブの開発
—水素分離セラミックフィルターへの応用を目指して—**

杉本 雅樹、Radslow A. Wach、○吉川 正人
(日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門
物質選択性セラミック材料研究グループ)

0616C1300-02 高効率DNA結合反応促進剤の実用化

○鳴海 一成
(日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門(高崎))

0616C1300-03 電子線合成ハイドロゲル創傷被覆材の実用化

○吉井 文男
(日本原子力研究開発機構(高崎) 産学連携推進部)

0616C1300-04 新潟ティーエルオーの紹介と活用事例

○小島 珠世¹、国井 誠²
((株)新潟ティーエルオー・NEDOフェロー¹、(株)新潟ティーエルオー²)

産学連携体制の構築 1

14:00～14:45

0616C1400-01 大阪大学における産学連携担当職員の養成と活用

○山中 正
(大阪大学 研究推進・国際部 産学連携課)

0616C1400-02 産総研の特徴から見た産学連携の拡大に関する考察

○山口 佳和
(産業技術総合研究所 研究環境整備部門)

0616C1400-03 産学連携の形態と特許出願の推進 —北海道大学の事例研究—

○小川 晴也、鈴木 真也、岸田 勝己、須佐 太樹、内海 潤、鈴木 隆一
(北海道大学 知的財産本部)

- 0616C1445-01** 大学における研究力向上への新たな取組み
～学科の枠を超えた研究プロジェクトチームの発足～
○内島 典子、鞘師 守
(北見工業大学 地域共同研究センター)
- 0616C1445-02** 島根大学における医工連携・医農連携体制の構築と実践
○中村 守彦
(島根大学 産学連携センター地域医学共同研究部門)
- 0616C1445-03** 群馬大学に措けるNPO法人化
○大石 博海¹、小濱 一弘²
(群馬大学 地域共同研究センター(昭和分室)¹、群馬大学 医学部薬理学²)

ポスターセッション

展 示：6月15日（木）会場：コラボ産学官 2Fロビー（12:00～17:30）
6月16日（金）会場：コラボ産学官 2Fロビー（9:30～14:00）
コアタイム：6月16日（金）会場：コラボ産学官 2Fロビー（12:00～13:00）

0616P01 コーディネーターに必要なネットワーク作り

○大石 博海
（群馬大学 地域共同研究センター(昭和分室)）

0616P02 バイオ・医学コーディネーター会議の設置

○大石 博海
（群馬大学 地域共同研究センター(昭和分室)）

0616P03 地球環境と医療施設の可能性

○宇都宮 雅人
（(株)伊藤喜三郎建築研究所 設計部）

0616P04 マルチドライミスト

○福山 慎一
（双葉リース(株) 開発部）

0616P05 特許からみた中四国地域の技術的特徴とその連携について

○上野 覚
（岡山県 工業技術センター）

0616P06 コラボレイティブ・インターンシップ

○福井 次郎¹、石井 明²
（香川大学 地域開発共同研究センター¹、香川大学 工学部²）

0616P07 香川大学における技術移転について

○泉谷 啓之、李 鎔璟、小川 一文
（香川大学 知的財産活用本部）

0616P08 大学と企業との共同研究から事業化までの解析 -MOTの視点から-

○北村 寿宏¹、丹生 晃隆¹、石飛 裕司²、出川 通³
（島根大学 産学連携センター¹、出雲土建(株)²、(株)テクノ・インテグレーション³）

0616P09 医療用医薬品・一般用医薬品の統合医薬品データベースソフト「薬源」

○山崎 真弓
(株)ズー 医療調剤事業部)

0616P10 大学と地域銀行との連携 –産学官金の連携へ–

○大塩 誠二、池上 泰弘、平岡 功、坂巻 清司、高尾 正幸、生駒 良雄、
佐竹 弘
(徳島大学 知的財産本部)

0616P11 超耐熱性炭化ケイ素繊維の研究開発から製品化まで

○笠井 昇
(独)日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門)

0616P12 第1回佐賀学生ビジネスプランコンテスト開催事例

佐藤 三郎、○下崎 光明、内田 進
(佐賀大学 科学技術共同開発センター)

0616P13 技術の「見える化」: 知財マップの開発

○中沢 誠、吉田 博
(大阪大学 産業科学研究所)

0616P14 研究室設備を活用した地域連携について、事例紹介

○奥 浩之、山田 圭一、片貝 良一
(群馬大学 工学部材料工学科)

0616P15 デザイン分野における地域産学官連携活動

○佐渡山 安彦¹、木村 寛治²、北村 元成³、旅田 健史⁴、由井 徹⁵、河崎
昌之¹、
湯崎 真梨子⁶
(和歌山大学 地域共同研究センター¹、
元 和歌山県 工業技術センター・デザイン開発部 (当時)²、
和歌山大学 学長室³、和歌山県 工業技術センター 工芸・デザイン部⁴、
和歌山県 工業技術センター 生活産業部⁵、和歌山大学⁶)

0616P16 産総研におけるベンチャー創出の取り組み

○水上 定
(独)産業技術総合研究所 ベンチャー開発戦略研究センター)

0616P17 IT を活用した身体活動モニタリングシステム

○田口 尚人¹、桧垣 靖樹¹、田中 恵太郎¹、和田 茂²、八尋 拓也²
(佐賀大学 医学部社会医学講座予防医学分野¹、(株)スズケン 事業開発部²)

0616P18 自分流枕の癒しと睡眠の主観的評価

○内田 陽子¹、磯田 哲夫²

(群馬大学 医学部保健学科¹、優光商会²)

- 0616P19 群馬大学発ベンチャー「プライム・デルタ株式会社」設立と歩み その2**
○佐藤 久美子¹、宮崎 有紀子¹、石田 忠¹、田村 遵一²、奥 浩之³、
大石 博海⁴
(プライム・デルタ(PD)(株)¹、群馬大学 医学部附属病院・PD(株)²、
群馬大学 工学部・PD(株)³、群馬大学 地域共同センター⁴)
- 0616P20 石川県七尾市経済再生戦略プラン 一人間と自然の広場を求めてー**
小川 幸彦¹、○村田 康一²、
(七尾市 産業部産業政策課¹、北陸先端科学技術大学院大学²)
- 0616P21 産総研の中小企業との連携による支援事業のPRについて**
○泉 和雄
(産業技術総合研究所 産学官連携推進部門関東産学官連携センター)
- 0616P22 北海道発！中小企業による産学官連携ネットワーク“HOPE”の活動**
○佐々木 靖俊
(HOPE(北海道中小企業家同友会産学官連携研究会)事務局)
- 0616P23 酪農、漁業、バイオ分野での新たな可能性 ー北海道の新連携認定案件より**
○佐々木 靖俊
(HOPE(北海道中小企業家同友会産学官連携研究会)事務局)
- 0616P24 共に年をとるベッド「ゆめごち」の製造販売**
○高橋 伸嘉、蓮池 健男、折原 三千雄、角田 麻衣
(宇都宮大学 国際学部及び農学部)
- 0616P25 国立大学病院検査部と企業との産学連携の取り組み**
○細谷 隆一、福村 幸仁、村上 正巳
(群馬大学 医学部附属病院 検査部)
- 0616P26 群馬大学医学部附属病院検査部生理機能検査室の医工連携交流会における取り組み**
○関口 桂子、下田 順子、細谷 隆一、福村 幸仁、村上 正巳
(群馬大学 医学部附属病院 検査部)
- 0616P27 国立大学附属病院検査部および工学部と地域企業の連携による
新規タンパク解析システムの開発**
○矢部 茂季、細谷 隆一、福村 幸仁、村上 正巳
(群馬大学 医学部附属病院 検査部)
- 0616P28 発光物質を利用した新規「タンパク質ー標的物質の結合検出方法」**
○岩崎 俊晴、鯉淵 典之

(群馬大学 大学院医学系研究科 器官機能学)

0616P29 九州大学、日本文化芸術資料庫 Webster 事業について (知的財産活用)

○湯本 長伯

(九州大学 産学連携センター・デザイン総合部門)

**0616P30 大阪大学スーパー産学官連携機構の役割と、
新手法「共同研究講座」制度 ～ Industry on Campus ～**

○宮田 知幸¹、山中 正²

(大阪大学 先端科学イノベーションセンター¹、

大阪大学 研究推進・国際部 産学連携課²)

0616P31 療養過程における座位姿勢の必要性と楽座ベッドの開発

○小板橋 喜久代¹、柳 奈津子¹、田淵 祥恵¹、足立 道広²、橋本 勝³、

中島 繁雄⁴、羽鳥 基宏⁵、小林 一郎⁶

(群馬大学 医学部¹、末広産業²、蔵前産業³、中島メリヤス⁴、(株)ハトリバン
テック⁵、(株)リンサン⁶)

0616P32 高崎健康福祉大学発ベンチャー企業マッシュ・テック株式会社とは

○江口 文陽¹、熊倉 慧²

(高崎健康福祉大学¹、マッシュ・テック(株)²)

展示ブースの出展企業一覧

- * 双葉リース(株)・・・マルチドライミストとプライムデルタミスト
- * (株)ほんやら堂・・・産学連携プロジェクトの成果物
 - ①美術系大学とのタイアップカリキュラムからの成果物「ゆびぐっぽ」②大学発ベンチャーとのタイアップ企画「花粉対策ミスト」
- * (有)サンヘルプ・・・高齢者に対するトルマリンとセラミックの混合物による足浴の効果
- * (株)マックエイト・・・低体温療法に関わる医療機器
- * (有)優光商会・・・まくら自分流枕の癒しの効果
- * (株)日本医広・・・物理療法器(治療器):光による治療の様々
- * (株)ウェザーコック・・・「科学者と市民を繋ぐコミュニケーションツール創造」
- * プロテインケミカル(株)・・・製品案内・会社案内
- * 丸三綿業(株)・・・<心のやすらぎ:天然物語> ・群馬シルクふとん ・介護用品グッズ
- * シグマサイバーテック(株)・・・①レーザー加工システム用光学ユニットラインナップ ②レーザー加工システム用光学部品ラインナップ ③その他レーザー加工・計測用システム・ユニット・部品及び製品カタログ
- * (財)埼玉県中小企業振興公社・・・高速分子進化による高機能バイオ分子の創出
- * (独)科学技術振興機構(1F特別ブース)・・・JSTの産学連携支援事業の紹介(産学官の道しるべ・J-STORE等の紹介・ポスター展示・デモ機の展示)
- * (財)本庄国際リサーチパーク研究推進機構・・・1)早稲田リサーチパークの紹介 2)文部科学省都市エリア産学官連携推進事業 “関東平野さいたまエリア”の紹介
- * (株)フロントフューチャー・・・生体認証装置における個人認証システムの提案とセキュリティの確保
- * (独)中小企業基盤整備機構 関東支部